

障 第 4 2 5 号
令和 8 年 7 月 21 日

岩手県自殺対策推進協議会構成機関・団体の長 様

岩 手 県 保 健 福 祉 部
障がい保健福祉課総括課長

**令和 8 年度保健医療従事者向けゲートキーパー養成研修の開催について
(御案内)**

日頃より本県の自殺対策の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、県では、県内医療機関の医療従事者や市町村・保健所の保健師などを対象に、「医療安全と自殺予防」や「保健医療従事者の役割や対応のポイント」などについて講義を行い、適切な初期対応と専門機関との連携、医療現場全体の自殺予防意識の高揚を図るとともに、地域における支援体制の強化を図ることを目的として、標記研修を開催します。

つきましては、貴機関・団体の職員・会員の皆様への周知について、御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 参加申し込み

(1) 申込方法

県自殺対策特設サイト「こころに寄り添い いのちを守る いわて」からお申し込みください。

サイトリンク：<https://inochimamoruiwate.jp/gatekeeper2026seminar.html>

(2) 申込期限

令和 8 年 8 月 27 日(木)



2 その他

- ・ チラシ等のデータについては、別添ファイルを御活用ください。 サイトQR
- ・ 本研修は、共催団体の各種認定制度を活用しております。詳細は申込フォームを参照ください。

担当 自殺総合対策担当 千葉
TEL 019-629-5483 (直通) FAX 019-629-5454
E-mail AD0006@pref.iwate.jp

オンライン開催

参加
無料

保健医療従事者向け ゲートキーパー養成研修

～見逃さない・つなぐ・防ぐ
医療現場で実践する自殺リスク対応～



日時

2026. 9. 3 (木) 18:30～20:00

対象

- ・ 県内医療機関の医療従事者
- ・ 市町村・保健所の保健師 など

内容

01. 医療安全と自殺予防
02. 自殺・自殺念慮に関する基礎知識
03. 保健医療従事者の役割や対応のポイント
04. 保健医療従事者自身のセルフケア

こんな方におすすめ

- ✓ 医療安全管理に関わる方
- ✓ 診療で「気になる患者」に出会う方
- ✓ 自殺リスク対応に不安を感じている方
- ✓ 多職種連携やチーム医療に関わる方

講師

大塚 耕太郎 先生

岩手医科大学医学部神経精神科学講座教授。日本自殺予防学会常務理事・事務局長など様々な学会の役員、委員、専門医・指導医。内閣府・厚生労働省「ゲートキーパー養成研修テキスト」や岩手県ゲートキーパープログラムなどの監修。（公財）日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 院内自殺の予防と事後対応に関する検討会委員や日本自殺予防学会の事務局長として院内自殺の予防と事後対応のための研修会等で病院内の自殺予防の普及に関わる。

赤平 美津子 先生

岩手医科大学医学部災害・地域精神医学講座特命助教（保健師）
日本自殺予防学会評議員、東北アルコール関連問題学会理事
東日本大震災の被災地のこころのケアや様々な自殺対策活動に従事。岩手県DPAT隊員として熊本地震、胆振東部地震、能登半島地震など県外災害、台風10号豪雨災害、大槌町林野火災などの県内災害の支援に従事。

司会

後藤 のりこ 氏

元IBCアナウンサー、現在はフリーランスアナウンサー
後藤のりこアナウンスアカデミー代表講師
日本産業カウンセラー協会 協会員
ほめる達人協会1級取得者
企業研修、自治体、学校等のコミュニケーション研修講師

あなたのこころに寄り添うサイト

こころに寄り添い
いのちを守るいわて

<https://inochimamoruiwate.jp>



参加申込は
特設サイトから

※お預かりした個人情報、本事業の集約、連絡業務以外に使用しません。

※ 岩手県自殺対策特設サイト「こころに寄り添い いのちを守るいわて」にアクセスいただき、案内に基づいてお申し込みください。
※ 本研修は、共催団体の研修認定制度を活用しております。
申請方法や制度の詳細については、申込フォームを参照ください。

【お問い合わせ】「保健医療従事者向けゲートキーパー養成研修」事務局（IBC岩手放送内）

TEL 019-623-3137（電話受付時間 平日9:30～17:30）

主催／岩手県保健福祉部障がい保健福祉課

共催／一般社団法人岩手県医師会、一般社団法人岩手県歯科医師会、一般社団法人岩手県薬剤師会

後援／公益社団法人岩手県看護協会、岩手県医療ソーシャルワーカー協会、学校法人岩手医科大学

自殺対策キャラクター
アイばあちゃん



**令和 8 年度保健医療従事者向けゲートキーパー養成研修
～見逃さない・つなぐ・防ぐ 医療現場で実践する自殺リスク対応～
実施要領**

1 目的

令和 7 年の警察庁自殺統計によれば、本県の自殺者数は 204 人で、令和 3 年の 199 人に次いで、過去 2 番目に少なく、40 歳及び 50 歳代の働き盛り世代の自殺者数はほぼ半減となっているが、60 歳以上の高齢者の自殺者数が県全体の約 4 割を占めており、原因・動機別では、「健康問題」が最も多くなっている。

こうした状況を踏まえ、県内医療機関の医療従事者などを対象に、「医療安全と自殺予防」や「保健医療従事者の役割や対応のポイント」などについて講義を行い、自殺リスクの早期発見や適切な初期対応と専門機関との連携、医療現場全体の自殺予防意識の高揚を図るとともに、地域における支援体制の強化を図ることを目的として研修を実施する。

また、本研修を医療関係団体の研修認定制度に位置付けることで、医療従事者等の研修への参加を促進する。

2 運営

主催：岩手県

共催：一般社団法人岩手県医師会

一般社団法人岩手県歯科医師会

一般社団法人岩手県薬剤師会

後援：公益社団法人岩手県看護協会

岩手県医療ソーシャルワーカー協会

学校法人岩手医科大学

3 対象

- ・ 県内医療機関の医師、歯科医師、薬剤師、看護職、医療技術職等の医療従事者
- ・ 市町村・保健所の保健師、自殺対策担当者 等

4 研修概要

(1) 日時：令和 8 年 9 月 3 日(木) 18 時 30 分から 20 時まで

(2) 実施形式：オンライン

(3) 内容

- ・ 医療安全と自殺予防
- ・ 自殺・自殺念慮に関する基礎知識
- ・ 保健医療従事者の役割や対応のポイント（対応事例の紹介を含む）
- ・ 保健医療従事者自身のセルフケア
- ・ 質疑応答

講師：岩手医科大学医学部神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎先生

岩手医科大学医学部災害・地域精神医学講座 特命助教 赤平 美津子先生

5 受講申込

- (1) 申込方法：県自殺対策特設サイト「こころに寄り添い いのちを守る いわて」内申込専用フォームから申し込みを行う。
- (2) 申込期限：令和8年8月27日(木)

6 認定制度

- (1) 位置づけ：関係団体の知見に基づき、研修の質を担保するとともに、自殺対策に必要な知識及び対応能力を有する人材を養成するための仕組みであること。
- (2) 認定区分：(一社) 岩手県医師会 生涯教育講座（不安、気分の障害（うつ））
(公社) 日本歯科医師会 日歯生涯研修事業
(公財) 日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度 ウェブ利用研修
- (3) 認定要件：研修全行程を受講し、実施後アンケートを回答すること。

7 費用

無料

8 個人情報の取扱い

収集した個人情報は、研修実施及び受講者研修認定の目的に限り使用する。